

### 市営住宅の入居者募集

■募集住宅

住宅名	種別	戸数	月額家賃
戸頭	第一種	1	1,800円
	第二種	1	1,100円
新幹線	第一種	1	2,500円

■入居資格

①住宅に困る人で、いっしょに入居する親族（内縁関係、婚約者をふくむ）があること  
②月収が、第一種では47,000円をこえ81,000円以下。第二種は47,000円以下の人

■申し込み・問い合わせ先  
10月20日までに、厚生係（☎2111 ☎247）へ。

### 税務相談のご案内

お気軽にどうぞ

▶とき 10月25日 午前10時～午後3時  
▶ところ 市役所4階 第三委員会室  
▶相談内容 税金全般について

### 不用品の交換

あなたの家庭で不用品でも、まだどこかで役立つものもあるのでは……。利用申し込みは、ハガキか電話で庶務課広報係（☎2111 ☎303・289）へ。

### 今月の停電

5日＝午前9時～午後1時 真木新田。庄瀬の半分。  
18日＝午前零時30分～同5時30分 和泉、浦梨、田中、高校前通り、鍋湯。下木山、戸頭、茨倉根、丸湯の各大部分。清水の半分。戸頭（国道沿い）、日の出町、みの口、曙町の各一部。

### 保育園をたずねて



今年からは、まさつ体操も——泳がたいやき君の音楽に合わせて、イッチニイ、イッチニイとタオルで肌をこすります。「イタイ、ヒリヒリする」を連発しながらも、どの子も楽しそう。保母さんは「なんとか冬も一時間くらいはやりたい」と意欲をみせていました。

### 川柳

白根川柳文芸会

垢抜けた帰省で村の目を集め  
吉川 彰  
今生きていれば盆礼に来る老母  
保科盛広  
アパートのベランダ庭に仕立て  
岡村 清  
お茶よりは美人の所作が気にか  
藤崎 実  
甲子園の土を涙と共に詰め  
吉川末吉  
勝景の裏に噴火の尻が待ち  
大井義雄

### 俳句

東町 渡辺 勤

虫の音も細るすぐる冬思  
成田吉子  
二階から隣の庭が目の保養  
後藤まさの  
雑草が庭の名が泣くほどに伸び  
広野仁一  
意地悪な足が通路へひょいと伸  
高橋祐四雄  
整形の顔は造花の美にも似て  
長井徳市  
電線の標語取られしバカを見た  
鯨湯 長井セツ  
冷風に咲くヤオトラの美しき

### 行政相談のご案内

国、県、市や公社などの仕事について、苦情や要望を持っている人はこの機会にご相談ください。

▶とき 10月17日 午前10時～午後3時  
▶ところ 市役所  
▶相談員 行政相談員 行政監察局職員

### 県和道会空手大会

#### 白根拳友会が優勝



八月二十一日、新津市で開かれた、県和道会空手道選手権大会で、白根拳友会が団体（自由組み手）で優勝。型中学生の部でも山本孝君（第一中）一位、小林哲郎君（同）が二位と、上位を独占しました。

### 海外就職を志すかたへ

映画・説明・相談の会

海外で農業や工業の技術を生かしたいと思っているかたはお気軽にお出かけください。

▶とき 10月21日 午後6時30分～9時  
▶ところ 青年教育センター（視聴覚教室）  
▶映画内容 「海を渡った青春」 「ボンディア・ブラジル」

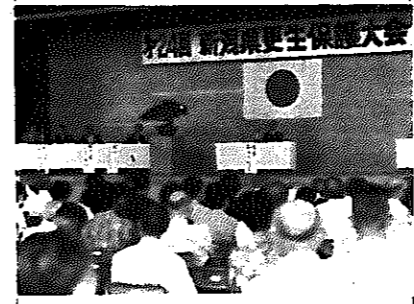
### 風邪イヤイヤ

#### まさつ体操イッチニイ

「裸天国バンザイ」と、元気な園児たちが遊びまわる鷲ノ木保育園。ここでは、昨年からの裸の保育を取り入れ、じょうぶな体づくりをめざしています。「体の弱い子どもが多かったので思い切ってやってみました。家でも裸になっていく子もいるそうです」と保母さん。

### 犯罪の予防を誓う


#### 第一中で県更生保護大会が



八月三十日、第一中学校で県内の保護司や更生保護婦人会員など約七百人が参加して、「新潟県更生保護大会」が開かれ、本市から次の人たちが表彰されました。（敬称略）  
▽県保護観察所長表彰 星勉 狩谷松雄  
▽保護司連盟会長表彰 水戸愛子 暉哲門 和貝よし 針貝静男  
▽同感謝状 木村一夫 渡辺栄吉（七月に、法務大臣表彰も受けました）。

### 農家のあどどり

#### 農業に生きがいをもって



東樹 清さん  
（上塩俵・21歳）

秋の訪れで、農業を営んでいる私たちは、稲刈りの季節を迎えました。農業高校卒業当時は、減反政策などの問題もあって、農業に意欲的になれず、他産業に進んだ友だちなどを

らやましく思ったものです。でも、米作りを始めてから四年目を迎えた現在では、農業の良さ、楽しさを自分なりにわかちかけてきたようです。生命をもつ動植物が相手なので、愛着をもって育てられると


いうことと、サークル活動や、農村青少年の各種大会に参加して、農業を語り合う仲間がより多くできたということが、農業に積極的になった原因だと思えます。

水稲プラス露地野菜が、わが家の経営。水稲は、農業や機械化の進歩によって、農作業にゆとりができるようになったので、これからは、もっと野菜に力を入れて行こうと思っています。

こがね色の稲穂を、コンバインで刈る時に「収穫の秋」の喜びを感じ、農業に生きがいをもってやっていきたいと思っています。

### 図書館へ石こう像を寄贈

#### 盛りあげる会の人たちが



図書館を盛りあげる会（関根寛治会長）では、市立図書館を訪れる人たちへの、心のやすらぎになればと、8月29日石こうの頭像「新潟の少年」を、図書館に寄贈しました。

同会は、昭和45年8月「図書館の利用の輪をひろめ、文化・文芸の発展を」の目的から結成されたもの。このほど会を解散するにあたり、その記念に贈ったものです。

像は南蒲田上町、石塚基之さん制作の県展奨励賞受賞作。今後、図書館活動のシンボルとして親しまれて行くことでしょう。